

## 家庭学習の手引き 小学校5・6年生版

学習内容がだんだん難しくなってくる5・6年生では、学校で習ったことを復習して確実に身につけることが大切です。学校でやった問題をもう一度家庭でやってみることや、似たような問題に挑戦することで、自分から学習を進めることができるようになります。

また、得意科目だけでなく、苦手な科目にも挑戦していきましょう。

### 【国語】

おすすめ	学習のしかた
漢字を練習する。	○ドリルやスキルを使って（ていねいに）練習する。 ・漢字のところを読む。 ・ひらがなのところを見て、ノートに漢字を書く。 （答え合わせをして、まちがっていた字は、ノートに正しく書き直す。） ○習った漢字を使って、短文を作る。 ○同じ部首、へん、つくりの漢字を集める。
意味調べをする。	①教科書やドリルに出てきたむずかしい言葉をうつす。 ②国語辞典を使って、意味を調べる。 ③調べた言葉を使って文を作る。
教科書を読む。	○今、学校で学習しているところを読む。 ○様子や気持ちを考えながら読む
作文を書く。	○いろいろな題材をもとに書く。 ○習った漢字や語句を使って書く。
読書をする。	○いろいろな本を読む。

### 【算数】

おすすめ	学習のしかた
復習をする。	○学校で学習した問題を、もう一度やってみる。 ○まちがえたときはもう一度やる。
計算の練習をする。	○ドリルの目標時間を参考に計算ドリルをする。 ○答え合わせをして、まちがえたところはもう一度やる。 ○教科書の問題を使って練習する。

### 【その他のおすすめ学習】

**国語、漢字、算数ノートのほかに「自主学習ノート」を作り、毎日勉強していくこともおすすめします。**

- ・ 復習…教科書を読み返し、大切なところに線を引いたり、ノートにまとめたりする。
- ・ 予習…これから学習するところの教科書を読む。
- ・ テスト勉強…学習した内容をふりかえり、ノートにまとめる。
- ・ テスト直し…テストでまちがえた問題をノートに写し、もう一度やる。
- ・ 学習したことと関係のあることを、本やインターネットで調べ、図や説明を入れてまとめる。
- ・ ことわざ、四字熟語、慣用句について調べる。
- ・ 新聞記事を切りぬき、自分の感想や考えを書く。

### 終わったら

- ・ 自分が学習したことをふりかえり、確認します。
- ・ 今日予定通り学習できたか、明日はどんなことをしたらよいかなども考えます。
- ・ 筆箱の鉛筆をけずっておきます。
- ・ 机の上や学習に使ったもののあとかたづけをします。
- ・ 明日必要なものをたしかめて、次の日の準備をします。

